

碧南市制75周年記念事業 開館15周年記念
生誕160年
KIYOZAWA, MANSHI

清澤満之 の世界展



令和5年7月7日(金) - 8月27日(日)

休館日：月曜日(ただし7月17日(月)は開館、7月18日(火)は休館)
開館時間：10時 - 17時(入場は16時30分まで)

観覧料：一般500円(400円)、高生300円(240円)、小中生100円(80円)

(内は20名以上の団体料金 ※未就学児童、市内在住、在学の小中学生・高校生、市内在住の65歳以上の方、各種障がい者手帳をお持ちの方と付き添い1名は無料。受付に証明証をご提示ください。)

主催：碧南市藤井達吉現代美術館、碧南市、碧南市教育委員会
共催：朝日新聞社

協力：法應山西方寺、清澤満之記念館、大谷大学、碧南市文化財保護審議会

自己とは何ぞや。

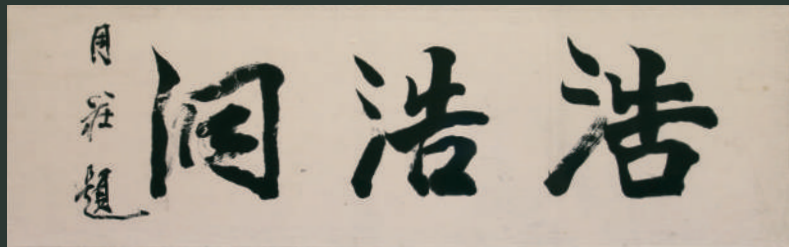
これ人世の

根本的問題なり。

HEKIAN CITY TATSUKIHI FUJI MUSEUM OF CONTEMPORARY ART
碧南市藤井達吉現代美術館
上：《清澤満之肖像》部分 上宮寺蔵 下：西方寺書齋



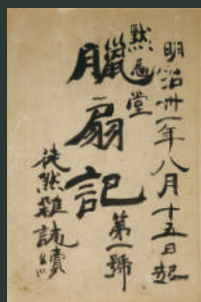
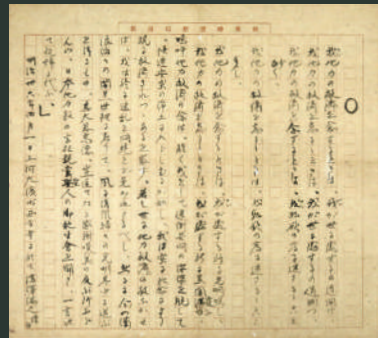
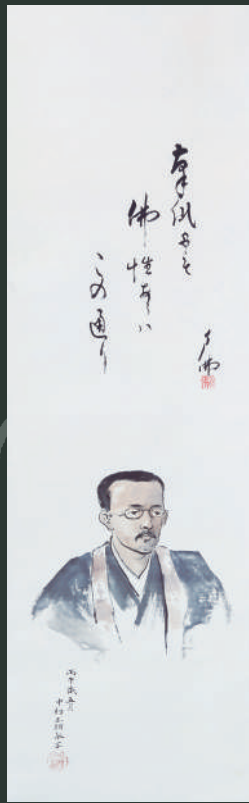
清澤満之の世界展



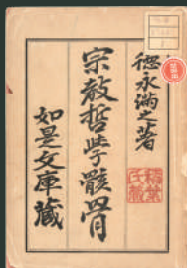
① 本展は、碧南ゆかりの人物で、真宗大谷派の僧侶、宗教思想家である清澤満之(1863-1903)の生誕160年、没後120年を記念した展覧会です。

名古屋に生まれた満之は僧侶となった後、帝国大学文科大学(現東京大学)哲学科を卒業。大学に残らず大谷派が経営する京都府尋常中学校長に就任します。辞任後修道生活の中で結核に罹り、療養後に宗門改革運動を展開、この後上京した満之は真宗大学初代学監となる傍ら、門下らと「浩々洞」と名付けた宿舎で求道の共同生活を開始し、雑誌『精神界』を発行して近代的仏教信仰の確立をめざす「精神主義」を提唱しました。

本展では、満之の哲学的な思索や仏教求道、僧侶の教師であろうとした様子を跡付ける自筆原稿や写真、資料などから、満之の生涯と思想をみていきます。歴史小説家の司馬遼太郎に「これほど重要な人物」と言わしめた清澤満之とは。



- ① 「浩々洞」木額下書 石川県・常福寺蔵
- ② 『臘扇記』第一号 西方寺蔵
- ③ 雑誌『精神界』15巻3号 西方寺蔵
- ④ 徳永満之「宗教哲学骸骨」大谷大学図書館蔵
- ⑤ 「知進守退」碑拓本 大谷大学博物館蔵
- ⑥ 清澤満之肖像 上宮寺蔵
- ⑦ 清澤満之肖像 金沢大学附属図書館(曉烏文庫)蔵
- ⑧ 学友とともに 成城学園教育研究所蔵
- ⑨ 清澤満之自筆原稿「他力の救済」岐阜県・唯願寺蔵
- ⑩ 浩々洞同人寄書「師友相照」大谷大学博物館蔵



関連催事

① 記念講演会

演題:「清澤満之とその時代」
日時:7月9日(日) 14:00-15:30
講師:岩田文昭氏(大阪教育大学教授)
会場:西方寺 本堂 聴講無料 定員100名

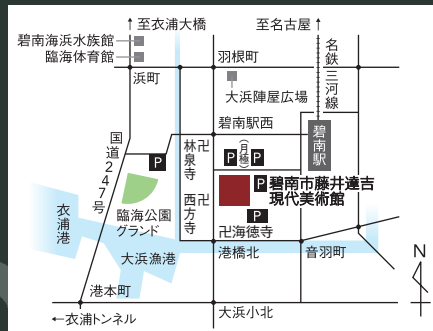
② 記念対談

テーマ:「どうする満之さん!」
日時:8月19日(土) 14:00-15:30
話し手:清澤聡之氏(西方寺住職)
司会:浅井久夫氏(碧南市文化財保護審議会会長、『清澤満之物語』著者)
会場:碧南市藤井達吉現代美術館 地下1階多目的室B 聴講無料 定員50名

①②とも6月6日(火)10時より受付を始め、定員になり次第締切ります。
電話にて①氏名 ②電話番号 ③参加人数をお知らせください。
お申込みにあたりお知らせいただいた個人情報は受講管理の目的のみに使用します。

担当学芸員によるギャラリートーク(展示説明会)

7月8日(土)、15日(土)、22日(土)、29日(土)、8月5日(土)、12日(土)、26日(土)、14時から約30分 予約不要。
観覧券をお持ちの上、2階ロビーにお集まりください。



- 交通のご案内 ● 名鉄本線「知立駅」乗り換え、名鉄三河線「碧南駅」下車、南西方向へ徒歩6分。
- JR東海道本線と名鉄をご利用の場合: JR「刈谷駅」乗り換え、名鉄三河線「碧南駅」下車、南西方向へ徒歩6分。
- 知多半島道路・阿久比インターから車で約20分(衣浦大橋を渡って右折)
- 駐車台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

碧南市藤井達吉現代美術館

HEKINAN CITY TATSUKICHI FUJII MUSEUM OF CONTEMPORARY ART
〒447-0847 愛知県碧南市音羽町一丁目1番地
TEL: 0566-48-6602 FAX: 0566-48-6603 メール: museum@city.hekinan.lg.jp
美術館ホームページ: <https://www.city.hekinan.lg.jp/museum/index.html>

